

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



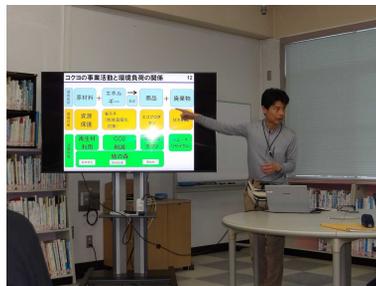
「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/kyoudounomori/>

協定企業：コクヨグループ様
協定森林：「コクヨ-四万十・結の森」
開催場所：四万十町大正
開催日：令和7年6月10日（火）
～令和7年6月11日（水）
参加者数：32名
（コクヨグループ様、県立四万十
高校、四万十町森林組合、
四万十町、高知県）



令和7年6月10日から11日にかけて、コクヨグループ様、県立四万十高校、四万十町森林組合、四万十町、高知県による交流活動が行われました。

<プレゼンテーションの様子>



<ディスカッションの様子>



コクヨグループ様は地元にある県立四万十高校と協力して、森と周辺地域の生態系の状態を把握するためのモニタリング調査(清流基準調査と植生調査)を毎年実施しています。

今回は残念ながら雨のため実施できませんでしたが、四万十高校自然環境コースの生徒の皆さんと、コクヨグループ様から、「結の森」の活動や清流基準調査についてのプレゼンがありました。

また、今後の「結の森」の展開について、社員の皆さんでディスカッションをする場も設けられました。

<現場見学の様子>

2日目は四万十町森林組合に案内していただき、「結の森」の視察を行ったほか、貯木場、しまんと製材工場、四万十町役場を見学しました。

四万十町役場庁舎には四万十ヒノキがふんだんに使われており、窓口のカウンターは「結の森」から生まれたコクヨ製品が使われています。



協働の森づくり事業のご縁から、これからも企業と地域との交流が益々進んでいくことを期待しております。今後ともよろしくお願ひします。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

